

第8回糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 平成31年4月26日(金) 午後2時から
- 2 会場 糸魚川市役所 201.202会議室
- 3 出席委員 教育長 井川 賢一
教育長職務代理者 永野 雅美
委員 楠田 昌樹
委員 轟本 修一
委員 谷口 一之
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者
教育次長 磯野 茂
こども課 課長 磯野 豊 課長補佐 室橋 淳次
係長 田代 正人
こども教育課 課長 泉 豊 参事 富永 浩文
課長補佐 松村 伸一
生涯学習課 課長 小島 治夫 課長補佐 磯貝 恭子
文化振興課 課長 伊藤章一郎 課長補佐 伊藤 伸一
博物館 館長 竹之内 耕
市民会館 館長補佐 猪股 和之
書記 こども課主査 佐藤 恵美
- 6 報告
報告第 11号 糸魚川市教育支援委員会委員の委嘱について
報告第 12号 糸魚川市理科教育センター運営委員会委員の委嘱（一部変更）について
報告第 13号 補助執行事務に関する委員の委嘱について
糸魚川市生涯学習推進委員会委員
報告第 14号 各課・機関所管事項について

7 付議案件

- 議案第 35号 専決処分の報告について
糸魚川市能生学校給食センター運営委員会委員の委
嘱について
- 議案第 36号 専決処分の報告について
糸魚川市学校運営協議会委員の委嘱について
- 議案第 37号 専決処分の報告について
糸魚川市社会教育委員の委嘱について
- 議案第 38号 専決処分の報告について
損害賠償額の決定及び和解について
- 議案第 39号 糸魚川市博物館協議会委員の委嘱について

8 会議録署名委員の指名 1番 永野委員

9 傍聴者 3人

教育長	これより第8回教育委員会定例会を開催する。
教育長	報告第11号糸魚川市教育支援委員会委員の委嘱について、事務局の説明を求める。
こども教育課長	(資料に基づいて説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
鶴本委員	特別支援の仕事は、審査、書類の確認、観察など様々な場面で時間を要し、会議の参加等、大変な業務であると思うが、昨年度に比べ、委員の数は増えているか、この人数でやりくりできるのか、不足していないか。現状と照らし合わせ、この体制でよいのか、確認のために聞かせて欲しい。
こども教育課長	教育支援委員については、昨年度より2名増えている。めだか園、上越教育大学特別支援教育実践研究センター准教授の2名である。委員数は増えているが、支援が必要な子どもの数も増加しているため、厳しい現状は続いている。
教育長	他にご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	報告第12号糸魚川市理科教育センター運営委員会委員の委嘱(一部変更)について、事務局からの説明を求める。
こども教育課長	(資料に基づいて説明)

こども教育課長補佐
教育長
委員

(資料に基づいて説明)
今ほどの説明について、ご質疑はないか。
〔「なし」の声あり。〕

教育長

報告第13号補助執行事務に関する委員の委嘱について、糸魚川市生涯学習推進委員会委員について、事務局からの説明を求める。

生涯学習課長
教育長
委員

(資料に基づいて説明)
今ほどの説明について、ご質疑はないか。
〔「なし」の声あり。〕

教育長

報告第14号各課・機関所管事項について、事務局からの説明を求める。

こども課長補佐
こども教育課長
生涯学習課長補佐
文化振興課長補佐
生涯学習課長補佐
博物館長
市民会館長補佐
こども課長補佐
教育長
永野教育長職務代理者

こども課 所管事項報告
こども教育課 所管事項報告
生涯学習課 所管事項報告
文化振興課 所管事項報告
図書館 所管事項報告
博物館 所管事項報告
市民会館 所管事項報告
規則等の制定・改正

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

平成31年度新採用・転入教職員辞令交付式・歓迎式に出席した。スムーズに進行され、短時間で式典が終了した。2年くらい前の式典で、新しく糸魚川市へ来られた先生方に、学芸員が糸魚川の魅力をおもしろ、おかしく短時間で大変分かりやすく、お話してくださった。ようこそ糸魚川へという気持ちを示した方がいいと感じたので、今後そういった式典での講演も復活してもらいたい。

また、図書館の利用者数が減少していると説明があったが、学校に図書館司書がおり、学校図書館がとても充実してきている。糸魚川小学校でも図書館司書の方が積極的に動いており、学校図書館の利用も活発になっている。単に図書館貸出利用者数の減少は、ネガティブな理由だけでなく、学校図書館の利用者数も調べられたらよいと思う。

こども教育課長

大変よいご意見をいただき、ありがたい。4月1日は子どもの教育に向けて準備を整える状況でもあるため、無理のない範囲で説明を盛り込んだスライド等を流すなど工夫を考えたいと思う。

生涯学習課長補佐

図書館でカウントしやすい貸出数を示している。学校図書の利用状況も情報を集めたい。貸出利用者数だけでなく、来館者についても傾向を調べてみたいと思っている。本を閲覧するよりも、憩いの場として利用したり、出会う場所としてのカウントもでき

	ないか検討してみたい。
永野教育長職務代理者 こども教育課長補佐	<p>高校生や中学生は勉強に利用していると思う。</p> <p>小学校の図書貸出数でいうと、正確な数字はこの場に持ち合わせていないが、前年と比較したものがあり、糸魚川小学校は確かに増加していたと記憶している。</p>
永野教育長職務代理者 教育長 楠田委員	<p>昨年度、能生地域にも図書館司書が配置となり、これで全地域に配置された。学校図書の中で活発に活動いただいている。</p> <p>資料が準備できた段階でまた、説明する機会を設けたい。</p> <p>エアコン整備事業（学校施設等整備事業）は2億2千万円を超える大事業で、1者ですべて契約されているが、入札で決定されたものか。もう1点、今年の猛暑でエアコンが手に入らない状況であるが、これだけの工事が対応可能であるのか。確認されているか。</p>
こども課管理係長	<p>契約は3地域に分けて競争入札を実施した。基本的に市内業者がすべて参加できる条件であったが、結果として1者（すべて同じ業者）で落札となった。</p> <p>エアコン本体の確保については、今回の台数としては163台、新規で納入することになっている。3月22日に契約したが、4月25日の時点ですべて確保済みで業者の倉庫に保管してある。</p> <p>5月の連休中、工事はしない。これまでに外壁の穴開け作業の大半は終了している。連休明けに一斉に設置作業を始める予定である。工期は8月19日までとなっているが、6月末から7月初めにはすべての設置が終わると考えている。</p>
教育長 鶴本委員	<p>新年度からでは夏に間に合わない可能性があり、国の補助金が確定する前に、昨年度の12月補正で対応したものである。</p> <p>保育園・幼稚園懇談会で特別支援の研修会開催の説明があった。大切な研修会が春先に開催されることを喜んでいるが、直接、子どもたちの生活に関わる担当の先生方にじっくり学んでいただきたい。対象者は、正職員だけでなく、臨時職員、パート職員も参加できるのか。</p> <p>平日開催であり、通常業務もあるため参加が難しい現状もあるが、参加した代表者が、その後、研修の内容を参加できなかった職員に、どのように伝えるのか。きめ細かく配慮しないと、出席者のみの研修会となってもったいない。参加対象者とその後の園内での研修をどのように行うか伺いたい。</p>
こども課長補佐	<p>研修となっているが、特別支援について意見交換を行う。各園から1名程度、主任や園長が参加し、各園の事例や工夫していることを意見交換してもらおう。</p> <p>研修会は年1回、平成29年度からの開催で、今年で3回目。平成29年度は感染症について、昨年度は学校現場における管理職の</p>

役割ということで田原指導主事からお話しいただいた。

鶴本委員

研修内容については、園に戻り、不参加の保育士にも情報共有するよう周知を図っていきたい。

博物館長

博物館の糸魚川市と新潟大学の合同化石調査は、糸魚川市にとって大事な調査だと思う。こうしたイベントに市内の中学生、高校生がオープン参加することはできないか。参画するにはどうしたらよいか。学校教育でできないことを大学との連携事業の中で、市内の子どもたちが、自分の興味、関心をもっともっと深め、専門家と出会うことで様々な面で触発を受け、将来、糸魚川市の地学を探究、研究者になろうという道も開けていけるのではないか。

地質調査については大変危険な作業で、ヘルメットをかぶり、登山靴を履き、沢を上っていく調査のため、中学生、高校生には少し危険がある。林道沿いの崖を調査する巡見が必ず含まれるため、そこでの子どもたちの参加は可能かもしれない。新潟大学の先生と相談をし、春夏秋と実施予定のため、そのうち1回は、実現できるよう考えてみようと思う。

鶴本委員

学力向上陰山メソッドの1回目が終了した。年間で3回、陰山先生が来市される。通常、出さないプレゼンテーションのデータを、今回、出してくれた。糸魚川市の教育委員会も研修会に向けて資料を作ってくれた。今までの取組みではないこと。本腰を入れて市内全域で各小学校が一斉に陰山メソッドの取組みをしていこうというムードが高まってきた。

今後、2回目、3回目はどのように計画されているのか聞きたい。

講演会の中で陰山先生から、具体的な指示をたくさんお話しいただいた。小規模校の可能性、2年間の前倒し学習ができるのではないか。それでもっと学習効率を上げることができる。

特別支援学級に在籍する子どもたちも陰山メソッドの取組みについて、大きなチャンスがある。学ぶ喜びをもってさらに、自分の力を伸ばそうという、きっかけをつくる非常によいチャンスとなる。波及効果がたくさんあり、その中で、各学校での取組みを調査し、その結果を共有し、1学期、2学期、3学期どんな変化ができるか、漢字、100ます計算、音読についても具体的な数値で市内全域で確認しながら進めて欲しいと助言もあった。今回の指導を受け、教育委員会から各学校に調査依頼、調査時期、データ提出のアクションを起こさないと、今までのモヤモヤした部分がすっきりしない。方向性を聞かせて欲しい。

こども教育課長

学力向上陰山メソッド研修会は4月、次回6月、11月を計画しており、次回の学校、日程はすでに決定している。取組みの中で、今年度は100ます計算については、普段の教育課程の中で、音

読については朝の5分間に行う、漢字の前倒しについても、みんなできり組もうと、各学校の実態にあった方法で、3本柱で取組んでいくが、それをすぐに特別支援学級で取組むといった話には、今のところなっていない。今年度は3本柱をそれぞれが自校化しながら進めていく。調査を行う予定はないが、それぞれの学校のペースで昨年度よりも推進していきたい。

教育長

調査というより、実施状況の確認は必要かと思う。どういう形がよいかはまた考えるが確認したいと思う。

鶴本委員

陰山先生は単純な定着が8割と、具体的な目標を出しながら、1学期より2学期、2学期より3学期、とにかく数値がどんどん上がるという実感を子どもも職員もみんなで感じ、確かにこの方法は自分の学力を上げるために非常にプラスになることを体感することが、次の年からぐっと学力が上がる、大きなものになるとご指導があった。そのためにも調査、進捗状況を必ず行い、その結果を情報共有しながら、市内の取組みを、みんなで気持ちを高めていかなければならない。今までと同じだと、盛り上がりにつけ、モヤモヤした気持ちになることを危惧する。どのような調査がよいのか、どの時期がよいのか、今後考えていただき、アクションを起こして欲しい。教育委員会の目標を定め、各学校にしっかり示していく姿勢があると、学校はそれを受け、前向きにもっとやっていくのではないかと。ぜひ、お願いしたい。

永野教育長職務代理者

陰山先生から、研究授業形式でその学校だけでなく、横のつながりで、自分たちの学校でやっている姿勢を周りにも見てもらうことが大事で、今回の取組みに力を入れてくださっており、初めて授業風景のビデオ撮影を許可していただいた。講演の中で見たDVDも各学校へ配付されていると思うので、それを共有しながら、自分たちの学校だけでなく、横のつながりで、学校区がどんなふうになっているか、発表のような機会があると、その学校だけでなく、全体的に盛り上がる。この学校の子どもは優秀、やってない学校の子どもは遅れてしまうといったような、学校による差が出るのは、親の立場からもかわいそうに思う。学校にまかせるのではなく、すべてではないが、教育委員会で進め方の足並みを揃えていただきたい。横のつながりを意識していただきたい。

教育長

各学校の取組み報告は必要。ほかの取組みを紹介し、どうやって足並みを揃えるか。結論を出すのは難しいが、方向性を示したい。

永野教育長職務代理者

陰山先生のDVDだけではなく、先進校も見ればよいと思う。

鶴本委員

3月末で不登校の中学3年生6名が卒業したが、その後の状況確認を教育委員会はしているか。進学したか、進学しないようになったか。進学した子どもは高等学校等の管轄となるが、進学等

しない、管轄するところがない生徒はいなかったか。いた場合、その生徒とどう関わり、生徒の自立について、どういう支援ができるのか、教育委員会だけでは関われない部分もあると思うが、福祉等ほかの対応策について、市内の子どもであるため、教育委員会として大事にし、フォローしてあげたい。

また、今現在、在籍の不登校の子どもたちの生活リズムの実態調査をしているか。生活リズムが崩れていることは、不登校の1つの大きな要因であると思う。糸魚川市は生活リズムを大事にする取組みをしているが、その取組内容が不登校気味児童の家庭、親、本人に伝わっているのか。もっともっと丁寧に伝えて欲しい。きっかけづくりのためには自然体験、野外活動、キャンプ、登山が大事だと考える先生がたくさんいる。国立青少年自然の家等ではチャンスづくりのため、いろいろなイベントを開催している。その情報を不登校気味児童の家庭、本人に提供してもらいたい。今一度、教育委員会からも盛んに取り組んでいただきたい。小学校の中学年、高学年、中学生であれば、子どものみの参加もできる。ぜひ積極的な働きかけをしてほしい。

こども教育課長

生活リズム、野外活動について、学校教育の中で児童、保護者に提案等をしていきたい。中学校卒業後の進路については、具体的に申し上げないが、中学校と連絡をとりながら確認していく状況にある。

教育長

中学を卒業し進学をしたが、その後、高校等の中退した場合、将来的に引きこもりとなる可能性が高い。こども課または健康増進課等に関わる体制を作っていかななくてはならない。管理は難しいが、最後そのまま分からないでは済まない。

鶴本委員

博物館のジオパーク講座「喜びも楽しみも幾年月 ミュージアム開館 25 年を振り返って」の講演内容がよかった。あゆみの取組みの中に、様々な苦労があり、人々が関わり様々なことを考えて博物館が運営されている部分が、数値で、理由を分析され、明確な説明であった。

拠点となるミュージアムの25年のあゆみを子どもたちや市民から理解してもらおうことで、ミュージアムの価値ももっと高まってくるのではないか。みんなに伝わらなければ市民全体のジオ学にならない。ぜひ、企画の中にこういった講演内容を取り入れて欲しい。

博物館長

現在、ミュージアムで25周年のポスターを6月30日まで展示している。それ以降、学校、公民館等に巡回展として、25周年のあゆみ、歴史を展示するのもいいかと思う。

教育長

議案第35号専決処分の報告について 糸魚川市能生学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、事務局の説明を求める。

こども課長	(資料に基づいて説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	それでは採決に入る。議案第 35 号についてご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり。)
教育長	異議なしと認め、承認する。 原案のとおり承認
教育長	議案第 36 号専決処分の報告について 糸魚川市学校運営協議会委員の委嘱について、事務局の説明を求める。
こども教育課長	(資料に基づいて説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
楠田委員	田沢小学校のみ、校長が委員に入っていないが、どうしてか。
こども教育課長	糸魚川市学校運営協議会の設置及び運営に関する規則 第 7 条委員の委嘱について (1) ～ (6) 項で校長の推薦により教育委員会が任命するとなっている。必ず入っていないくとも、問題はないかと思う。
教育長	学校へ確認をしたい。
永野教育長職務代理者	中学校は小学校に比べ、地域の住民の委員が少ない。一番聞かなくてはならない地域の声が少ないのは不安に思う。もう少し地域からの委員を入れることは可能か。
こども教育課長	委員の選出は規則に則り行われている。配分、バランスについては、今後、検討してもらう。
こども課長	田沢小学校の校長について、確認をしている。少し時間をいただきたい。
教育長	議案第 36 号の採決は一旦保留とする。
教育長	議案第 37 号専決処分の報告について 糸魚川市社会教育委員の委嘱について、事務局の説明を求める。
生涯学習課長	(資料に基づいて説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	それでは採決に入る。議案第 37 号についてご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり。)
教育長	異議なしと認め、承認する。 原案のとおり承認
教育長	議案第 38 号専決処分の報告について 損害賠償額の決定及び和解について、事務局の説明を求める。
生涯学習課長	(資料に基づいて説明)

教育長
教育長
生涯学習課長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。
その後の管理について説明をお願いします。
不備のあった車止めについては、昨日、修繕工事が完了している。取り替えた車止めは、以前のものとは止めてあるピンの位置が異なり、破損しにくいようになっている。

教育長

今回の事案は、除雪が原因かは分からないが、何らかの衝撃を受け、車止めがずれてしまった可能性がある。今後は速やかに点検をすること。

教育長
委員
教育長
委員
教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。
（「なし」の声あり。）
それでは採決に入る。議案第 38 号についてご異議はないか。
（「異議なし」の声あり。）
異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

教育長
博物館長
教育長
委員
教育長
委員
教育長

議案第 39 号 糸魚川市博物館協議会委員の委嘱について、事務局の説明を求める。

（資料に基づいて説明）

今ほどの説明について、ご質疑はないか。
（「なし」の声あり。）
それでは採決に入る。議案第 39 号についてご異議はないか。
（「異議なし」の声あり。）
異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

教育長
こども教育課長

先ほど採決保留となった議案第 36 号について、説明できるか。
今回の名簿で採決していただき、追加があった場合は別途、専決または追加で対応させていただきたい。

教育長
委員
教育長

それでは採決に入る。議案第 36 号についてご異議はないか。
（「異議なし」の声あり。）
異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

教育長

以上で第 8 回教育委員会定例会を閉会とする。

15:10 終了